

基本目標Ⅰ 子どもの権利を尊重する

- (1) 子どもの権利の尊重
- (2) 子どもの参加の推進
- (3) 児童虐待の防止と対応
- (4) いじめ防止対策の推進

実績報告書

事業番号	1301	子育て世代包括支援センター、子ども家庭支援センターと児童相談所等 関係機関との連携強化
担当課：	保健予防課、碑文谷保健センター、子育て支援課	計画掲載ページ： 47 事業区分： 新規

1 令和5年度事業実績

(1) 事業実績

子育て世代包括支援センター要支援妊婦情報連絡会を毎月開催し、子ども家庭支援センターと情報共有及び連携に伴う課題等の意見交換を行った。

(2) 主な経費

なし

2 達成状況

(1) 事業全体

評価（5段階）
4：達成した

【評価段階の説明】

5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		

(2) 着眼点別

着 眼 点	評 価 （5段階）
支援の質の向上	4：達成した
量的拡充	4：達成した
区民や地域等との協働	4：達成した
区民ニーズに沿った事業運営	4：達成した
安心・安全の確保	4：達成した
社会・経済、制度変更等への対応	4：達成した

(3) 評価の理由

子育て世代包括支援センター連絡会を開催し、関係所管との情報共有や課題の共有を図り、連携強化を図った。

3 令和6年度の事業実施内容や改善点等

令和7年度の子ども家庭センター設置を見据えて、子ども家庭支援センターとの連絡会に代わる会議に移行して実施し、情報共有や課題の共有を図っていく。

4 今後の課題や事業の方向性

令和7年度の子ども家庭センター設置に向け、児童福祉と母子保健の一体的な実施体制を整備する。

実績報告書

事業番号 1301	子育て世代包括支援センター、子ども家庭支援センターと児童相談所等関係機関との連携強化	
担当課： 子ども家庭支援センター	計画掲載ページ： 47	事業区分： 新規

1 令和5年度事業実績

(1) 事業実績

- ・子育て世代包括支援センターと子ども家庭支援センターとの連絡会を開催した。
- ・安全確認できないケースについては、児童相談所、警察や各関係機関と確実に情報共有し、連携して対応した。
- ・警視庁と児童虐待防止のための協定を締結し、関係機関との更なる連携強化を図った。
- ・要保護児童対策地域協議会を定期的を開催することで、関係機関との連携や早期に必要な支援につなげている。

(2) 主な経費

要保護児童対策地域協議会委員謝礼51千円

2 達成状況

(1) 事業全体

評価（5段階）
4：達成した

【評価段階の説明】

5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		

(2) 着眼点別

着 眼 点	評 価 （5段階）
支援の質の向上	4：達成した
量的拡充	4：達成した
区民や地域等との協働	4：達成した
区民ニーズに沿った事業運営	4：達成した
安心・安全の確保	4：達成した
社会・経済、制度変更等への対応	4：達成した

(3) 評価の理由

要保護児童対策地域協議会にて各関係機関と連携し、地域での見守りを実施した。

3 令和6年度の事業実施内容や改善点等

継続して実施する。

4 今後の課題や事業の方向性

地域の活動団体やNPO法人等との連携について、あり方を検討する。

実績報告書

事業番号 1302

社会的養育の推進、里親・養子縁組家庭への支援

担当課： 子ども家庭支援センター・子ども家庭支援拠点整備課

計画掲載ページ： 47

事業区分： 新規

1 令和5年度事業実績

(1) 事業実績

養育家庭体験発表会の実施や新たに区内商業施設での個別相談会、普及啓発を実施した。里親・養子縁組家庭への支援等に関する案内を関係機関や事業実施の際に配布した。

(2) 主な経費

なし

2 達成状況

(1) 事業全体

評価（5段階）
4：達成した

【評価段階の説明】

5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		

(2) 着眼点別

着 眼 点	評 価 （5段階）
支援の質の向上	4：達成した
量的拡充	4：達成した
区民や地域等との協働	4：達成した
区民ニーズに沿った事業運営	4：達成した
安心・安全の確保	4：達成した
社会・経済、制度変更等への対応	4：達成した

(3) 評価の理由

新たな取組を含め、継続して普及啓発活動を実施した。またSNSの周知も並行して実施したことにより効果的に相談機会の提供ができた。

3 令和6年度の事業実施内容や改善点等

継続して実施する。

4 今後の課題や事業の方向性

フォスタリング機関と連携を図り、里親・養子縁組の登録件数を着実に増やしていくことが課題である。

実績報告書

事業番号	1303	児童虐待防止の普及啓発
担当課：	子ども家庭支援センター	計画掲載ページ： 48 事業区分： 拡充

1 令和5年度事業実績

(1) 事業実績

- ・面前DV（子どもの目の前での夫婦げんか）防止啓発リーフレット、児童虐待防止用啓発グッズ（ウェットティッシュ）、子ども家庭支援センターリーフレット（相談窓口やサービスの案内）を関係機関へ配布した。
- ・子ども相談カードを区立小中学校1年生あてに配布した。
- ・児童虐待防止講演会、パネル展を実施した。
- ・めぐろ区報11月1日号において、特集「子どもへの心理的虐待」を掲載した。

(2) 主な経費

啓発グッズ（消耗品費） 484千円
 リーフレット（印刷製本費） 123千円
 子ども相談カード（印刷製本費） 111千円

2 達成状況

(1) 事業全体

評価（5段階）
3：ある程度達成した

【評価段階の説明】

5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		

(2) 着眼点別

着 眼 点	評 価 （5段階）
支援の質の向上	3：ある程度達成した
量的拡充	3：ある程度達成した
区民や地域等との協働	3：ある程度達成した
区民ニーズに沿った事業運営	3：ある程度達成した
安心・安全の確保	3：ある程度達成した
社会・経済、制度変更等への対応	3：ある程度達成した

(3) 評価の理由

啓発グッズやリーフレット等の案内を配布した。

3 令和6年度の事業実施内容や改善点等

継続して実施する。

4 今後の課題や事業の方向性

子ども自身が子どもの権利に気づき、SOSを発信しやすい環境の整備について、さらに検討する。

実績報告書

事業番号 1304

児童虐待通告・相談窓口の充実

担当課： 子ども家庭支援センター

計画掲載ページ： 48

事業区分： 拡充

1 令和5年度事業実績

(1) 事業実績

・職員向けに各種研修を実施した。
・目黒区子ども虐待防止対応マニュアル（令和3年3月改訂）を基に関係機関へ研修を実施した。
・品川児童相談所へ福祉職1名、世田谷区児童相談所へ福祉職1名、杉並児童相談所へ心理職を1名派遣した。

(2) 主な経費

研修講師謝礼（報償費） 645千円

2 達成状況

(1) 事業全体

評価（5段階）
4：達成した

【評価段階の説明】

5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		

(2) 着眼点別

着 眼 点	評 価 （5段階）
支援の質の向上	4：達成した
量的拡充	4：達成した
区民や地域等との協働	4：達成した
区民ニーズに沿った事業運営	4：達成した
安心・安全の確保	4：達成した
社会・経済、制度変更等への対応	4：達成した

(3) 評価の理由

職員向け研修及び当該マニュアルを基に関係機関へ研修を実施することができた。

3 令和6年度の事業実施内容や改善点等

品川児童相談所へ福祉職を1名派遣する。

4 今後の課題や事業の方向性

人材強化のさらなる充実について検討する。

実績報告書

事業番号 1305 **養育困難家庭への支援**
 担当課： 子ども家庭支援センター 計画掲載ページ： 48 事業区分： 拡充

1 令和5年度事業実績

(1) 事業実績

- 子育てパートナー事業を継続して実施した。
 (短期的支援)
 利用家庭数 延べ3世帯
 派遣時間 延べ225.5時間
 (中期的支援)
 利用家庭数 延べ6世帯
 派遣時間 延べ477時間
- 要支援家庭を対象としたショートステイ事業を実施した。
 利用人数 延べ14人
 利用日数 延べ84日
- 心理的ケアや親子関係改善への取り組みを行った。

(2) 主な経費

子育てパートナー事業(委託料) 2,259千円
 子育て短期支援事業(委託料) 15,945千円

2 達成状況

(1) 事業全体

評価(5段階)
3: ある程度達成した

【評価段階の説明】

5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		

(2) 着眼点別

着 眼 点	評 価 (5段階)
支援の質の向上	3: ある程度達成した
量的拡充	3: ある程度達成した
区民や地域等との協働	3: ある程度達成した
区民ニーズに沿った事業運営	3: ある程度達成した
安心・安全の確保	3: ある程度達成した
社会・経済、制度変更等への対応	3: ある程度達成した

(3) 評価の理由

子育てパートナー事業を活用し、養育困難家庭における家事、育児の負担を軽減し、虐待の未然防止につなげることができた。

3 令和6年度の事業実施内容や改善点等

継続して実施する。

4 今後の課題や事業の方向性

養育困難家庭への支援のため関係機関とさらなる連携を図っていく。

実績報告書

事業番号 1306	区立児童相談所の設置に向けた検討
担当課： 子ども家庭支援拠点整備課	計画掲載ページ： 49 事業区分： 検討

1 令和5年度事業実績

(1) 事業実績

・総合的な子ども家庭支援体制構築の第1段階としての令和7年4月の鷹番保育園跡地を活用したこども家庭センターの開設に向けて、施設改修の基本設計、実施設計をまとめた。
 ・子ども家庭支援センターの対応力を強化するため、福祉職及び心理職を計画的に採用し、また、職員を児童相談所への長期派遣している。子ども家庭支援センターと関係課職員向けの勉強会を3回実施し、うち1回については区民講演会も同時開催した。

(2) 主な経費

こども家庭センター整備に向けた基本・実施設計（委託料） 29,590千円
 勉強会講師謝礼（報償費） 124千円

2 達成状況

(1) 事業全体

評価（5段階）
4：達成した

【評価段階の説明】

5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		

(2) 着眼点別

着 眼 点	評 価 （5段階）
支援の質の向上	4：達成した
量的拡充	4：達成した
区民や地域等との協働	4：達成した
区民ニーズに沿った事業運営	4：達成した
安心・安全の確保	4：達成した
社会・経済、制度変更等への対応	4：達成した

(3) 評価の理由

こども家庭センターの開設に向けた取組を着実に進めるとともに、職員向けの勉強会を3回、うち1回については区民講演会も同時開催し、職員・区民の意識醸成が図れた。

3 令和6年度の事業実施内容や改善点等

令和7年4月のこども家庭センターの開設に向けて、鷹番保育園跡施設の改修を実施するとともに、同施設で行う事務、事業についても検討を進める。また、児童相談所、こども総合相談センター（仮称）の設置に向けた検討を進めていく。

4 今後の課題や事業の方向性

児童相談所の設置に向けた検討とともに、こども総合相談センター（仮称）の設置に向けた検討を進めていく。

実績報告書

事業番号 1401	いじめ防止等を推進するための組織の設置	
担当課： 教育指導課	計画掲載ページ： 52	事業区分： 新規

1 令和5年度事業実績

(1) 事業実績

目黒区いじめ問題対策連絡協議会は年2回開催し、本区はいじめ防止の取組やいじめの状況を共有するとともに、関係機関との連携について共通理解を図ることができた。また、目黒区いじめ問題対策委員会は、年3回開催し、重大事態の対応等について協議することができた。

(2) 主な経費

いじめ問題対策委員会委員報酬 159,000円 いじめ問題対策連絡協議会委員謝礼 40,000円

2 達成状況

(1) 事業全体

評価（5段階）
4：達成した

【評価段階の説明】

5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		

(2) 着眼点別

着 眼 点	評 価 （5段階）
支援の質の向上	4：達成した
量的拡充	4：達成した
区民や地域等との協働	4：達成した
区民ニーズに沿った事業運営	4：達成した
安心・安全の確保	4：達成した
社会・経済、制度変更等への対応	4：達成した

(3) 評価の理由

「目黒区いじめ問題対策連絡協議会」を2回、「目黒区教育委員会いじめ問題対策委員会」を3回開催し、いじめ防止等のための対策の推進を図ることができた。

3 令和6年度の事業実施内容や改善点等

令和6年度も引き続き、目黒区いじめ問題対策連絡協議会を年2回、目黒区いじめ問題対策委員会を年3回開催する。

4 今後の課題や事業の方向性

引き続き、関係団体・機関との連携した対応を行っていく。「目黒区教育委員会いじめ問題対策委員会」は、必要に応じて臨時の会を開催する。

実績報告書

事業番号 1402	いじめ問題の未然防止の取組	
担当課： 教育指導課	計画掲載ページ： 52	事業区分： 新規

1 令和5年度事業実績

(1) 事業実績

いじめ問題を考えるめぐろ子ども会議を全中学校区で開催するとともに、「STOP!いじめ 私の行動宣言」や生徒の作品を掲載した「いじめ防止の啓発ポスター」を作成し、意識啓発を進めることができた。また、全児童・生徒を対象とした「hyper-QUアンケート」「学校生活アンケート」の実施や、学級ごとのいじめの把握・報告票を活用し、いじめの早期発見・早期解決に向けた取り組みをすることができた。さらに、令和2年度に全小・中学校教員に配付した「教員研修冊子 目黒区立学校・園 いじめ問題対策」を活用し、年3回以上行ういじめに関する研修の充実を図るよう促した。

(2) 主な経費

いじめ防止啓発ポスター 144,320円
 STOP!いじめ 私の行動宣言 91,703円
 hyper-QUアンケート 6,073,700円

2 達成状況

(1) 事業全体

評価（5段階）
4：達成した

【評価段階の説明】

5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		

(2) 着眼点別

着 眼 点	評 価 （5段階）
支援の質の向上	4：達成した
量的拡充	4：達成した
区民や地域等との協働	4：達成した
区民ニーズに沿った事業運営	4：達成した
安心・安全の確保	4：達成した
社会・経済、制度変更等への対応	4：達成した

(3) 評価の理由

いじめ問題を考えるめぐろ子ども会議や「STOP!いじめ 私の行動宣言」、「いじめ防止の啓発ポスター」、「hyper-QUアンケート」、「学校生活アンケート」等の実施を通して、全小・中学校でいじめの未然防止や早期発見、早期対応等を図ることができた。

3 令和6年度の事業実施内容や改善点等

令和6年度も引き続き、「教員研修冊子『目黒区立学校・園 いじめ問題対策』」を活用しながら、年3回以上のいじめに関する研修の充実を図るとともに、いじめの未然防止や早期発見、早期対応等を全小・中学校で図る。また、年1回の筆記方式調査「hyper-QUアンケート」を年2回オンライン方式調査「総合質問紙調査『i-check』」に変更し、安心・安全な学校、学級づくりに向けた教育データに基づく実効的な取組を進める。

4 今後の課題や事業の方向性

いじめの未然防止や早期発見、早期対応等について、引き続き、生活指導主任会等で小・中学校に指導・助言していく。また、各学校の計画段階である夏季休業期間前に「いじめ問題を考えるめぐろ子ども会議担当者研修」を実施し、いじめ問題を考えるめぐろ子ども会議の好事例を紹介したり、会議における教員の役割を確認したりする。